通所リハビリテーション
事業拡大のご案内

2025年5月より
定員10名 ▶▶ 25名



2025年5月1日より通所リハビリテーションの受け入れ定員を増員しました。

これまでは本館リハビリテーション室にて定員10名で実施しておりましたが、2025年5月1日より南棟「多目的室」に場所を移し、定員を25名に増員して営業しています。

より良いサービスを提供し、利用者の皆様の生活に良い変化をもたらすことができるようにスタッフ一同努力してまいります。

介護保険をお持ちでご興味のある方は、通所リハビリテーション担当　足立までお問い合わせください。

- 退院直後にリハビリを継続したい
- 運動のアドバイスが欲しい
- 活動を通じて他者との交流の場を広げたい
- 心と体の健康を保ち、潤いのある生活を送りたい

当日の流れ

1. バイタル測定
2. リハビリ体操
3. マシントレーニング
4. 個別運動指導
5. 整理体操

営業時間

月曜日～土曜日（祝日含む）

❶ 10：30～11：50
❷ 13：00～14：20
❸ 14：40～16：00

ご利用料金・詳細はスタッフまでお尋ねください。

お問い合わせ　〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地　TEL：047-488-1555 / FAX：047-488-1552

病院周辺マップ



交通のご案内

<京成電鉄勝田台駅からのご案内>

勝田台駅から東洋バスで米本団地行15分
「八千代リハビリテーション病院」停留所下車

<お車をご利用のご案内>

国道16号線柏方面からお越しの方

米本交差点を右折し病院後方入口よりお入りください。

国道16号線千葉方面からお越しの方

米本交差点を通過のうえ病院正面入口を左折してください。

<送迎バスのご案内>

京成勝田台駅北口、千葉ニュータウン駅より無料送迎バスが運行しています。
詳しくはHPをご確認ください。 当院HP▶

八千代リハビリテーション病院　広報誌
クローバー vol.57
令和7年　8月発行

企画発行 八千代リハビリテーション病院 広報委員会
〒276-0015　千葉県八千代市米本1808番地
TEL 047-488-1555 ／ FAX 047-488-1552

広報誌 クローバー

https://yachiyo-reha.com

広報誌 Clover ／2025.8　夏号　Yachiyo Rehabilitation Hospital

クローバー vol.57



CONTENTS

2P ✤ 新任医師紹介
✤ チームプラム紹介
3P ✤ 新人研修
4・5P ✤ 新人歓迎会
6P ✤ むすびプロジェクト
✤ 院内DX推進プロジェクト
7P ✤ 八千代さんぽ
8P ✤ 通所リハビリテーション事業拡大のご案内

カマチグループ
一般社団法人 巨樹の会
八千代リハビリテーション病院
〒276-0015　千葉県八千代市米本1808番地
https://yachiyo-reha.com

新任 医師紹介



松本 良二

専門

リハビリテーション科
総合内科

- 保健医療福祉、行政も含めて、様々な角度から全人的な医療を目指すそのため、介護支援専門員、公認心理師、社会福祉士等の資格を取った。
- 専門医等資格は、総合内科、アレルギー、旅行医学、社会医学、結核 Infection Control Doctor、産業医
- 臨床医学だけでなく、基礎医学研究にも没頭(PhD：免疫学、分子生物学、生化学等) 特許も取得米国滞在が長く国際的な視野で考える (Boston～Rochester)
- 公衆衛生も(MPH、学会認定公衆衛生専門家、社会医学系指導医) 保健所長の経験：特に地域連携、地域包括ケア、災害地域包括ケアと災害医療対策（災害保険医療福祉対策）の連動を提唱 新型インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症対策、結核集団感染対策の陣頭指揮

新任医師インタビュー

Q1. 休日の過ごし方や趣味を教えてください。

A.
- 旅行：アメリカは行きつくした感があるので、最近はヨーロッパ。特に村もちろん日本も
- 料理と食べ歩き
- 芸術鑑賞：特に、ロマネスク、ゴシック、ルネサンスから近代までの西洋芸術

Q2. 好きな食べ物は何ですか？

A.
- 嫌いなものはない
- 特に好きなものはシーフード：アニサキス検出用のUVライトを購入
- ワイン：アッサンブラージュによる新しい味の探索 料理とのマリアージュを楽しむ

チームプラムを紹介します！







当院は、患者さんが日々リハビリテーションに励み、安心して療養生活が送れるよう、多職種が連携・協働しています。その中の1つ、看護部に所属する「看護補助者」は、主に患者さんの療養上のお世話をさせていただく職種となっており、そのうち介護福祉士という国家資格を持った職員が6割を占めます。

この看護補助者の業務を整理し、患者さんに間接的にお世話をさせていただくチーム、「チームプラム」を2024年4月に立ち上げました。チームプラムのメンバーの中には障がいをもった職員もいますが、メンバーがお互いを理解・協力しながら患者さんの回復のお力になれるよう頑張っています。

チームプラムの活躍のお陰で病棟の看護補助者たちは、今まで以上に患者さんに寄り添う時間が増えました。患者さんお一人おひとりの目標に向け、これからも職員一丸となって支援させていただきます。





新人研修

今年は理学療法士12名、作業療法士8名、言語聴覚士2名、合計22名の新人が入職しました。毎年多くの新人が入職する当院では新人教育は非常に重要なテーマだと考えています。『この仕事を選んで良かった!』と、やりがいや楽しさを感じられるような1年を過ごしてほしい、そんな気持ちでスタッフ一同、新人教育に取り組んでいます。

当院の新入職者研修は、『座学』『実技』『On the Job Training（OJT）』が3本柱となっています。座学では患者さんに安心・安全かつ効果的なリハビリを提供するための知識を身に着けてもらいます。テストも実施するのでみんな必死です。実技では介助技術やリハビリ技術、機器の使用方法などみっちり訓練します。OJTでは教育担当の先輩から実際の現場で指導を受け、不安なく独り立ちしていけるようにサポートしています。大変かと思いきや、同期と楽しそうに研修を受けている様子が見られ、安心しました。ガンバレ！

リハビリ新人教育担当チーム











令和7年度

新人歓迎会

今年度は34名の新入職者を迎え、5月13日に歓迎会を院内で開催しました。
新入職者と役職者の総勢120名で、お酒やBBQ、お料理を囲んで盛大な会となりました。
1日も早く業務に馴れ、働きやすい職場となるよう役職者一同バックアップしていければと思います。













むすび プロジェクト

「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者様が、
その人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。
今回はその取り組みのひとつをご紹介いたします。

第4回 むすびプロジェクト研修会

看護師が同行する家屋調査から退院後の生活支援を考える

2025年2月に第4回むすびプロジェクト研修会が行われました。原宿リハビリテーション病院の回復期リハビリテーション看護師　小林副師長が『看護師が同行する家屋調査から退院後の生活支援を考える』をテーマにした講演に総勢1000名のグループ病院職員が参加しました。私たちは、実際の家屋調査の事例を通じて、看護師が積極的に関わることで、より良い生活支援ができることを改めて実感しました。退院後も安心して暮らしていただくためには、お一人おひとりの生活環境に合わせたサポートが大切です。

家屋調査で得られた情報をもとに、安全で快適に過ごせる環境を整えるお手伝いをすることで、患者さんやご家族の不安を少しでも和らげられればと思っています。

むすびプロジェクトでは、これからもこうした取り組みを大切にしながら、皆さんの暮らしに寄り添った支援を続けてまいります。





院内DX推進プロジェクトが始動

業務のデジタル化で、より働きやすく、より良い医療を



当院では2025年春より、「院内DX（デジタルトランスフォーメーション）推進プロジェクト」が本格的にスタートしました。

このプロジェクトは、医療・事務業務のデジタル化を進め、業務の効率化とサービス向上をめざす取り組みです。

第一弾として、**会議の議事録作成を支援するAIツール**を導入。発言内容を自動でテキスト化・要約することで、議事録作成の負担が大幅に軽減されました。

さらに、**医事課とリハビリ職員が連携し、外来リハビリの予約状況を「見える化」する電子ホワイトボードの導入検証**を実施しました。デモ機を用いて実際の運用を想定した確認を行い、今後の導入可否や改善点を検討しています。

引き続き、**各部署・各職種の業務上の困りごとやデジタル化に対する要望を調査**し、今後の改善方針に活かしていきたいと思います。

DXは一気に進むものではなく、現場の声を反映しながら少しずつ前進していく取り組みです。今後も、患者さんにとっても職員にとっても“やさしいDX”をめざして活動を続けてまいります。

八千代リハビリテーション病院周辺の
おすすめスポットをご紹介

八千代さんぽ



今回は**道の駅やちよ**を紹介します。

「道の駅やちよ」は、自然と食の楽しさを存分に味わえる魅力的な場所です。」

敷地内には広々とした直売所があり、新鮮な地元野菜や果物、特産品がずらりと並んでいます。

アイスクリーム工房のジェラートは、素材の風味をしっかり感じられるさっぱりとした口当たりで、とても美味しく、暑い季節にぴったりです。訪れた際にはぜひ試してみてください！

また、地元食材を活かした料理を楽しめる「貝殻亭食堂」や、新川（しんかわ）沿いの美しい景色を眺めながら歩ける散歩コースもあります。道の駅の対岸には「やちよ農業交流センター」があり、橋を渡ることでさらに楽しい体験が広がります。散策がてら、ぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

「道の駅やちよ」で、地元の味を堪能しながら自然と触れ合い、心豊かなひとときを過ごしてみませんか？



ピーナッツスクエア


直売所

ぜひ、訪れてみてください！

道の駅やちよ

〒276-0015
千葉県八千代市米本4905-1

電話番号	047-488-6711
営業時間	農産物直売所 9:30~18:00 ※施設・店舗によって異なります
アクセス	京成勝田台駅から車で約20分 東洋バス米本団地行きで約20分 →終点下車後徒歩7分
駐車場	209台 八千代ふるさとステーション100台 やちよ農業交流センター109台

※八千代ふるさとステーションは、
令和7年度より、リニューアル工事を行う予定のため、
最新情報はHPを確認してください！



アイス工房



食堂


食堂のカツカレー